

早めに確定申告準備を始めましょう！

平成31年分（令和元年）所得税・消費税確定申告の準備をそろそろ始めていきましょう。売り上げは、外注分も含まれます。通帳に入金されたお金はすべて書き出します。領収書は、燃料代、修理代、消耗品、備品代などに仕分けして、クリップで留めておくとわかりやすいです。

申告の際に必要な書類は、下のチェック表で確認し、1カ所にまとめて保管しておくと安心です。10月頃から、生命保険会社などから「保険料控除証明書在中」と書かれた封書やハガキが届き始めていると思いますので、紛失しないように気をつけましょう。

消費税の申告をする方は、9月末まで（8%）と10月以降（10%）で、仕入れ税額控除の税率が異なります。9月までの経費と10月以降の経費を分けておきましょう。

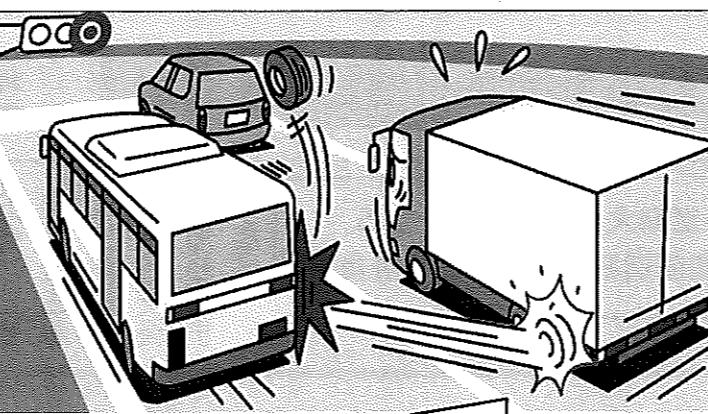


書類	備考	チェック
公的年金（受取）	源泉徴収票のハガキ	
給与（受取）	源泉徴収票（会社からもらう）	
国民年金	控除証明書のハガキ	
国民年金基金	控除証明書	
小規模企業共済	控除証明書	
生命保険	保険会社の控除証明書	
地震保険	控除証明書	
医療費	家族全員分の1年間の領収書	

しっかりと準備をすれば、短時間で終わります！

早めに冬用タイヤに交換しましょう！

車輪脱落事故は繁忙期の交換による作業ミスが原因の可能性



脱落車輪は左後輪がほとんど。左後輪の整備、チェックを念入りにしましょう！

事故は「冬の寒冷地で多発」「脱落車輪は左後輪がほとんど」という特徴が明らかになっています。「雪が降つて慌てて交換」というのが一番危険です。運転手の焦りは、整備作業員にも伝染するのでしょうか。計画的なタイヤ交換と整備で、事故発生の確率は大きく下がります。

組合員の皆さんにはもう、冬用タイヤへの交換は完了していますか？まだしていない方は、早めの交換をおすすめします。なぜなら、北陸など冬の寒冷地で、大型車の車輪脱落事故が増えているからです。国土交通省による特定の時期に集中し、慌てて交換するケースが多いのが主な理由」と指摘しています。

原因の9割が作業ミス

原因の9割がホイールを固定するボルト、ナットの締め付け不適切（緩め）、（50～100km走行後、ゆるみを確認し再度ナットを締めること）の未実施といった作業ミスによるものだというのです。

また、11月に交換したタイヤが、12月に脱輪するケースが多いです。「増し締め」は確實に行いましょう。前輪の脱落が少ないのは、異常が発生した場合、ハンドルの振動で運転手が気づきやすいかからと思われます。一方、後輪の異変は分かりにくく、特に左側のタイヤは道路の構造上や左右折時などに、より大きな荷重がかかることから、車輪脱落が多くなっていると考えられています。

金沢分会が第4回交通安全講習会を開催

組合員ら15人が参加



金沢分会は10月27日、石川県生活安全課の清水一誠さまを講師に、第4回交通安全講習会を組合事務所で開きました。山海光輝金沢分会委員長は「組合員、その家族、地域の方々に悲惨な交通事故が起きないように、様々な交通事故防止活動に積極的に取り組んでいかないといけない」と呼び掛けました。

講習会後には、専従の立野さんから組合員拡大、中本書記次長から就労にあたってのコンプライアンス教育、久保書記長から消費税インボイス制度についての説明がありました。

組合員紹介キャンペーン

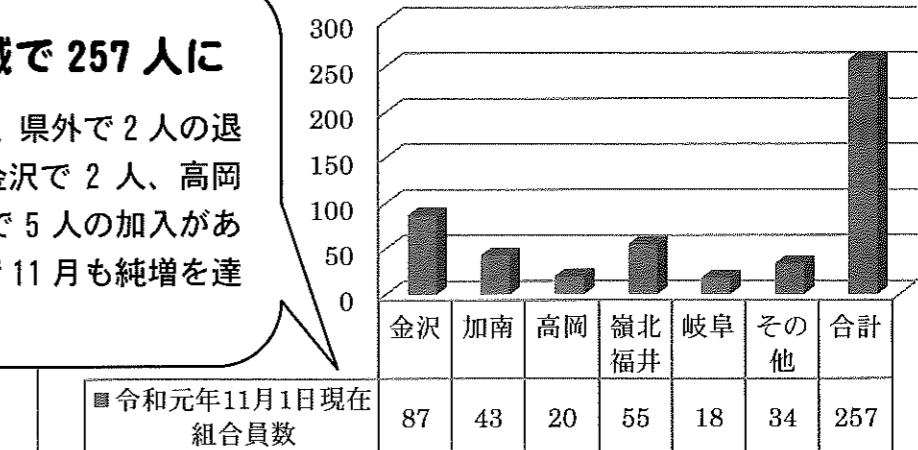
クオカード3000円分進呈

まもなく税金申告の時期がやってきます。組合員の皆さんのまわりで、税金申告が大変だとばやいでいる方はいませんか？組合では税金計算のお手伝いのほか、税金に関する相談にも応じています。



10月は8増2減で257人に

拡大月間の10月は、県外で2人の退会がありましたが、金沢で2人、高岡で1人、県外その他で5人の加入がありました。この調子で11月も純増を達成しましょう！



土木建設の仲間

一人はみんなのために みんなは一人のために

全労連・全日本建設交運一般労働組合
石川県本部 北陸ダンプ支部
FAX (076) 257-4886
金沢市木越町チ77-2
(No.288) 2019.11.25 発行

元請ゼネコンは過積載を根絶する立場に立て！

建交労中央要請行動11月7～8日

11月7～8日、建交労中央要請行動があり、国土交通省、厚生労働省、経済産業省に建設労働者の労働条件改善を求める要請書を提出しました。

併せて、大手ゼネコン要請も行われ、全国ダンプ部会から森谷稔

部会長、中本誠治全国幹事が参加し、飛島建設、安藤ハザマ、錢高組、西松建設の本社を訪問し「ダンプ過積載を根絶し、交通安全を

推進するように」求めました。

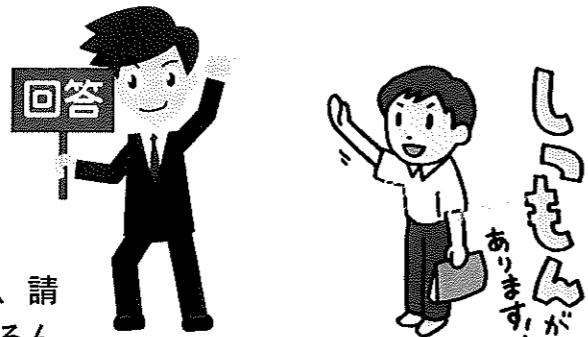
交渉の場では、石井啓一・元国

土交通大臣が「低単価が過積載の

必要がある」と国会で答弁していることを示し、大手ゼネコンは、過積載を根絶する立場に立ち、適正な単価（当面は、直接工事費）を支払うように要請しました。各社とも、各支店等に周知徹底すると回答しました。

適格請求書ってなんですか？

インボイス制度 Q & A



Q：インボイス制度になると、請求書に記載する内容が変わるんですか？

A：そうです。これまでの請求書には①発行者（自分）の名前②取引年月日③取引内容④取引相手の名称を記載する必要がありました。これが適格請求書（インボイス）の場合、適格請求書発行事業者の登録番号を追加して記載しなければいけません。他にも、軽減税率の対象品目がある場合は、税率ごとに区分する必要がありますが、ダンプ事業者には関係ないでしょう。

Q：取引先は、この適格請求書をダンプ一人親方にも求めてくるようになるのですか？

A：そうなる可能性が高いです。適格請求書がないと、取引先（下請）が納付する消費税額が増えるからです。

Q：どうすれば、適格請求書発行事業者の登録番号をもらえるの？

A：今現在、すでに課税事業者の場合、税務署長に「適格請求書発行事業者の登録申請書」を提出する必要があります。登録申請の受け付けは、2021年10月1日から始まります。

一方、免税事業者は、2つ手続きがあります。まず、税務署長に「消費税課税事業者選択届出書」を提出します。2023年10月からインボイス制度が始まりますから、2022年12月末までに提出しないと、制度開始に間に合いません。その後、「適格請求書発行事業者の登録申請書」を提出して、登録を受ける必要があります。



建交労石川県本部が11月10日、野々市市中央公民館で第2回定期大会を開き、北信越労職合同支部石川分会、北陸ダンプ支部の組合員らが参加しました。

大会では、山海光輝金沢分会委員長がダンプ運転手が置かれて

いる実態を発言しました。

国民的共同で安倍9条改憲阻止を

建交労石川県本部第21回定期大会開催

定期大会でいさつする石田直道石川県本部執行委員長が執行委員に加わりました。（加南分会）と家出敬義さん（金沢支部の山海光輝さん（金沢支部）と家出敬義さん（金沢支部）が役員改選では全役員が再任されたほか、新たに、北陸ダンプ

大会では、山海光輝金沢分会委員長がダンプ運転手が置かれて

いる実態を発言しました。

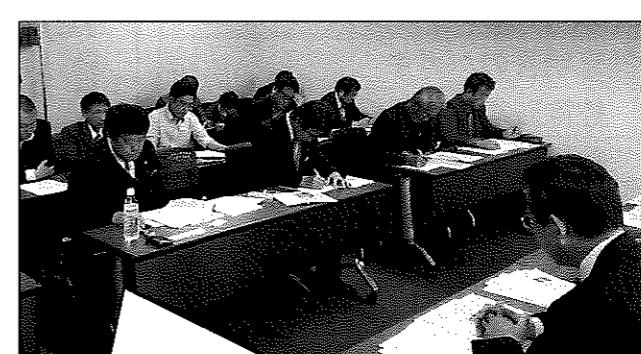
原因となる、長谷川豊・警察庁審議官が「過積載は組織的に構造的な違反として認識しております、その背後責任を積極的に追求する

加賀トンネル（中）完成でお疲れさま会

加南分会は11月2日、3年2ヶ月わたって就労していた北陸新幹線加賀トンネル（中）工事が完成したことを見て、主に就労した組合員らが集まり、小松市内の飲食店でお疲れさま会を開きました（写真）。



廣地康幸加南分会委員長は「大きな事故もなく、無事に就労を終えて、みなさん長い間お疲れさまでした」と挨拶しました。和気あいあいとお酒を酌み交わし（途中、論議もありがとうございました）、組合員の一致団結と交流をはかりました。



飛島建設と交渉する建交労各部会の組合役員（前列一番左が森谷稔全国ダンプ部会部会長）

交通安全推進団体の証

オレンジフレートを掲げて仕事をしよう

オレンジフレートが労災保険加入者の証明になっています。仕事中は必ず掲示しましょう。（立野正俊）



10月に組合に復帰して約2ヶ月が経ちました。私の任務は、新しい組合員を増やすことです▼この間、北陸3県・岐阜のプラントや河川敷、工事現場付近で組合加入を呼びかける宣伝チラシをダンプカー一台一台止めて、手渡しました。皆さん快く受け取って、中には「ガンバレよ」と励ましてくれた人もいました（組合員かな？）▼組合員を増やすのに一番効果的なのが、組合員からの『紹介運動』です。各分会の幹部や古くからの組合員に「あなたの顔の広さで誰か紹介してほしい」とお願いしましたところ、この2ヶ月で7名が組合に加入しました。ご協力ありがとうございました▼岐阜分会の山田信二委員長から「組合員を増やすには“種”をまくことが必要だ」とアドバイスされました。『チラシまきいつか芽が出る花が咲く』の気持ちで根気強くダンプ街道に出没します。全組合員の皆さん、無線で『紹介運動』の取り組みを流して、宣伝の協力を願っています！（立野正俊）

白ナンバー



宣伝チラシを手渡す立野さん

★建設国保加入組合員へ★

インフルエンザ予防接種で6000円（4000円からアップしました！）の補助が出ます！

ご家族で予防接種を受けられた方は、建設国保から1人6000円を限度に補助が出ます。補助を受けられる方は直接、建設国保に連絡いただき、北陸ダンプまでお問い合わせください。